

広報

ひゅうぜん

No.341

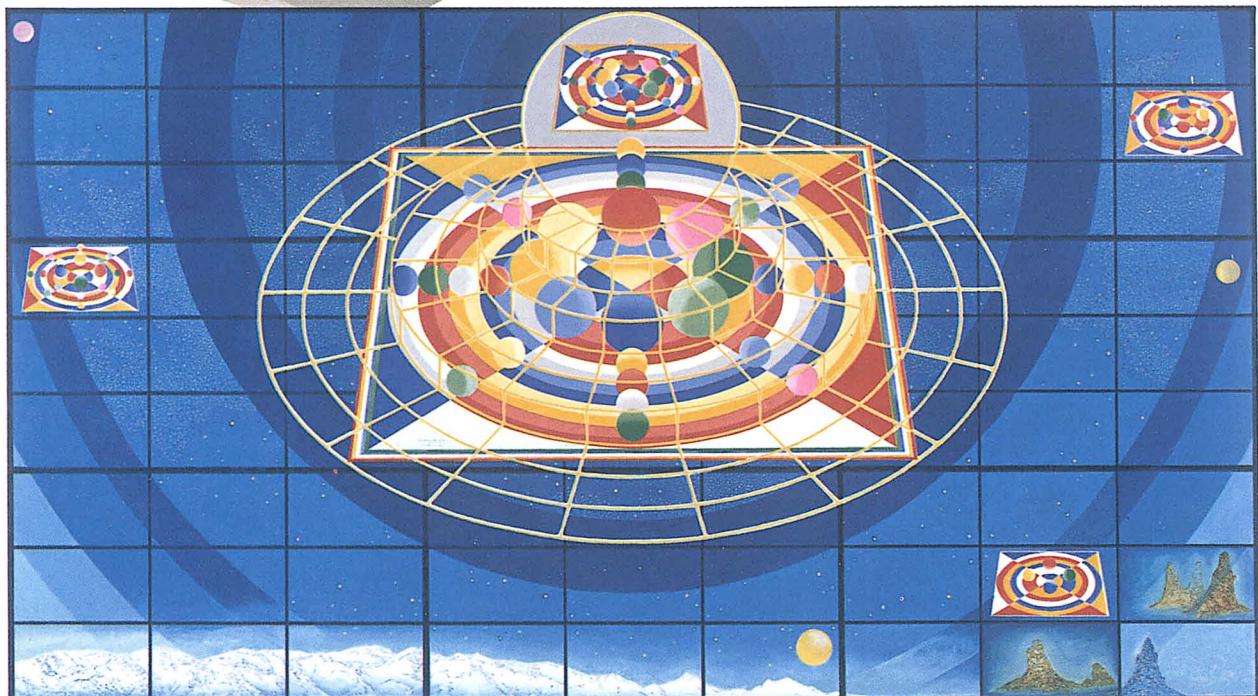
昭和61年1月1日発行
毎月1回 1日発行
発行所 入善町役場
富山県入善町入膳3255
☎0765-72-1100(平939-06)



町民会館予想図

愛称決まる
未来へ羽ばたけ
コスモホール

名付け親は、山崎嘉代子さん
(魚津市)など5名



1月号

- 2いかしてください私たちの声
- 4冬本番 地域ぐるみで雪退治
- 6そとから見たにゅうぜん/カメラトビックス
- 8標識を受けましたか/お知らせ
- 10この人/グループ登場/青年の翼に参加して
- 12今月のさわやかさん/あなたと図書館

どんちょう
町民会館緞帳の原画

作者・前田常作氏

入善町鶴山新出身(59歳)
武蔵野美術学校卒
現在・武蔵野美大教授

してください たちの声

入善地区

● 入善小学校の改築を早く

— 教育問題審議会の答申には「入善・門山・横山を2校に、舟見・野中を1校に」とある。入善小は現在地で、単独校として63年から着手したいと考えている。今後、地区や議会とも十分協議して進めていきたい。

● 中央通り線の早期着工を

— 62年から県営事業として着工してもらおうと考えている。幅16m、延長900m、事業費は20億円を見込んでおり10年はかかると思う。商店街活性化のためにミニマート構想など、併せて検討していきたい。

門山地区

● 門山小学校の統合は

— 規模の小さな学校がいくつもあることは、教育機能の充実に問題があり、通学区域を変更してみればという意見もある。

門山地区単独でよいのか、教育効果、財政面等あらゆる角度から調査研究してみるが、地元でこの問題を協議する組織を持つてほしい。

● 地区公民館の内部改装を

— 土地改良区事務所が県道の拡幅で移転するため、水防倉庫及び重機車庫を借用したい旨を申し出しているので、この対応も含めて検討したい。

舟見地区

● 町有地に湧出した温泉の利用開発構想は

— 宇奈月町とも連絡し合って、効果的な利用方法を検討していく。温泉法や権利調査、研究などの問題もあり、現実に即した計画の立案が必要である。町単独では財政的に難しいので、国の補助を受けられるような施設にしたい。

● 林道網の開発整備計画は

— 旧オコ谷線・中谷線は完了した。六谷線・奥地町有林までの開発事業を60年度から実施、5か年計画で延長4700mを予定している。本町最高峰の負釣山登山道にも調査費、工事費を計上したい。

町民の声を直接町政に反映させようと、「町政

懇談会」が11月6日から20日まで各地区で開催されました。この懇談会は、地域が抱える町への要望・意見を伺い、新年度予算に反映させるために開かれています。

全地区を通じて最も要望の多かつたのは、①道路の改良・拡幅・舗装②河川の改修③除雪対策(早期除雪・消雪装置の設置)など生活に密着したものでした。

各地区で出された意見・要望から主なものを取り上げ、町の対応策と併せて紹介します。

横山地区

● 横山小学校の統廃合は

— 老朽化のため危険校舎になつております。できるだけ當縁に留意している。財政的見地から言えば、単独校は1/3、統合校は1/2の補助率であり、統合校の方が望ましいが、地元との共通理解がなければ進めることができないため、地元で結成された「考える会」で適地や方向づけを考えた。

● 離岸堤の設置を

— 建設省の全体計画では、入善海岸の離岸堤は100基であり、現在は40基で横山地区に多く設置してある。今後も継続して事業を進めるよう努力していきたい。

— 舟川は2級河川(県の管理)で遊歩道をつけるためには、幅3m以上の管理用道路が必要。花壇についても、場所の確保などの問題もあり、県と協議して許可を得るよう努力する。

— 消防車の更新を古く、11月末で満16年になるため62年度の計画に入れるよう努力する。

● 舟川沿いに遊歩道や花壇を

— 舟川は2級河川(県の管理)で遊歩道をつけるためには、幅3m以上の管理用道路が必要。花壇についても、場所の確保などの問題もあり、県と協議して許可を得るよう努力する。

野中地区

● 消防車の更新を

— 消防車の更新は、17か年以上使用したるものでないと補助金の対象とされない。現在、野中地区の消防車は町内でも一番

古く、11月末で満16年になるため62年度の計画に入れるよう努力する。

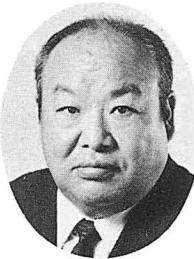
● 舟川沿いに遊歩道や花壇を

— 宇奈月町とも連絡し合って、効果的な利用方法を検討していく。温泉法や権利調査、研究などの問題もあり、現実に即した計画の立案が必要である。町単独では財政的に難しいので、国の補助を受けられるような施設にしたい。

● 旧オコ谷線・中谷線は完了した。六谷

線・奥地町有林までの開発事業を60年度から実施、5か年計画で延長4700mを予定している。本町最高峰の負釣山登山道にも調査費、工事費を計上したい。

いか わたし から 会談政町



入善町長

柚木春雄

新年明けましておめでとうございます。すがすがしい初春をお元気でお迎えになつたことと存じます。

2期目も町民のみなさんの信頼に応えるよう、初心に返つて町づくりに臨むことをお誓ひします。町政懇談会では、貴重な意見をいただきありがとうございました。今後もみなさんとできるだけ多くの話し合いの場を持つて、理解と信頼に支えられた町政の運営を図つていきたいと念じています。

上原地区

- 上青小にプールと夜間照明を一プールは6200万円で62年度に建設する予定であり、もうしばらく我慢してほしい。夜間照明は61年度に350万円で設置する。
- ミニモデル事業の促進を昭和48年に農村総合モデル事業の指定を受け、58年度まで農道舗装・生活排水路等、環境整備が推進された。その後、補完事業としてミニモデル事業が制度化され、59年度は横山、60年度は上原地区の一部が実施中で、今後7年間で総額3億1400万円の事業費を見込んでいる。

- 飯野小グランド周辺に駐車場を一校舎正面に30台分、土地改良区からの進入路脇に15台、体育館周辺に20台分新設する。また、グランド沿いの用水にふたをすれば、30台程度の駐車ができると思うので、関係機関と相談していきたい。
- 除雪用ハンドロータリーを貸与しては密集地域で効果があるが、散居集落では疑問。無雪害都市づくり事業として、青島地区では小型ショベルカーを町が除雪委員会に貸出し、オペレーターが日割り出勤している実例がある。地区で検討していただきたい。

飯野地区

- 通学路柴垣・邑町線を早く行っている。61年度は用地の残りと橋梁3か所を整備し、その後、3か年で改良し2か年で舗装する予定。
- 婦人の家の運営はどうなる? 管理形態はまだ結論を出していないが、婦人の利用ばかりではなく地区公民館的性格も持たせたいと考えている。
- 婦人の家の運営をお願いしたい。

青木地区

- 地下水位低下に伴う対応は59年度に地下水調査をした結果、現在の1日当たりの揚水量は、各企業で5万メートル³、各家庭の水道や自噴水で4~5万メートル³、町全体での揚水可能量は25~28万メートル³であるが、地下水のくみ上げ規制を考えなければならない時期がくると思う。
- 新屋保育所の改築計画は厚生省の基準では、保育所は20年経過したものでないと補助の対象にはならない。61年度に建設するため県へ要請しており、外構工事を含めて1億2000万円を予定している。

新屋地区

- 総合体育館の早期建設を一総合計画では64年としているが大きな事業なので、学校建設とも調整する必要があり、若干遅れると思う。舟見社会体育館や小中学校の体育館を開放しているので利用してほしい。
- 転作の見通しはどうか一2年続きた豊作であり、61年度は59年度ベースに戻すことで合意された。60年度よりも28倍増で、転作率は約15割になる見込み。多用途米は据え置きで、今後円滑な運営と効率的な生産のため、多収性品種の開発と集中栽培方式を採用した

□イニシアル…頭文字、とくに姓名の頭文字を意味することが多い。名前の頭文字を装飾化してブローチにしたもののが、イニシアル・ブローチ。



▲「さあ、出動」今年も働きが期待されるホイルローダー

表1. 克雪村づくり地区

(除雪機械を借り受け地域ぐるみで除雪をしている地区)

	青島地区	古黒部地区
戸 数	113	115
人 口	489	471
導入時 期	昭和58年12月	
機械の種類	ホイルローダー（乗用型）	
運営方法	委員会を設置し、作業計画を決めて運営	
オペレーター	42人（20～50歳）	40人（27～42歳） 古青会員
除雪時間帯（原則として）	午前5～7時	
費用負担の方 法	オペレーター、作業員は無報酬 燃料・修膳費等は町一部負担	

いよいよ本格的な冬に入り、朝晩の除雪に頭を悩ませている家庭も多いことでしょう。

県や町では、除雪対策本部を設置し、民間業者の応援を求めて除雪にあたっていますが、道路幅の狭い地域などは対応しきれない場合があります。

ところで、最近「克雪」ということで、「雪から逃避するのではなく、積極的に雪を克服する」という意識が高まつつあります。本町でも青島地区や古黒部地区で、「除雪は地域ぐるみで」と地元のみなさんが協力し合い活動しています。

今月は、両地区的「克雪村づくり」をレポートしてみました。

克雪村づくりを 目指す



オペレーターの
大角 孝善さん
(青島・会社員)

朝早く起きて除雪機を運転しますが、近所の人たちから喜んでもらえるので大変嬉しいし、やりがいがあります。

自分の当番の日をしっかりと除雪をしており、みんなの協力が大切だということが分かりました。

毎年冬になると、バス通勤しているのですが、家の前の道路を除雪してもらえるようになってからは、自家用車で通勤できるようになりました。

オペレーターのみなさんは大変だと思いますが、これからもよろしくお願いします。



金沢 芙美子さん
(古黒部・会社員)

延長が長い割には道幅が狭く、除雪機械が入らないといったケースが多く見受けられます。主要道路から離れているため除雪をしてもらえず、同じ地区に住んでいても不公平だという不満もあります。

道路の除雪は、通勤・通学など生活の場を確保するためには重要な問題です。

このため、地区内のみなさんが数回にわたり話し合い、雪から逃避するのではなく、雪を克服し「克雪村づくり」を目指そうと地

農道は整備されていますが、路線がよく見受けられます。主要道路から離れているため除雪をしてもらえず、同じ地区に住んでいても不公平だという不満もあります。

道路の除雪は、通勤・通学など生活の場を確保するためには重要な問題です。

表1は両地区の運営方法です。除排雪委員会は区長、福寿会、壮年会、婦人会、青年会など各種団体で組織されています。オペレーターは、トラクターやコンバインの操作に慣れた農業受託組合員や20~50代の男性が担当し、運行路線や日程表に基づいて除雪機械を運転しています。

域ぐるみで取り組むことになります。そこで、除排雪委員会を結成しました。

雪量と積雪日数を記録し、除雪機械は降雪の状況を見ながら出動を当たっています。

も肉体的にも疲れるることは明らかです。除雪機械が小型のため、豪雪時には1日10時間の出動や夜間の出動をしなくてはならないことがあります。両地区では、オペレーターの確保が重要な課題になっています。

「お互いに協力することによつて、自分たちの足を確保することができました」という地元の人たち。「出張のため県外へ出でていても安心です」「母子家庭や一人暮らし老人に大変喜んでもらいます」という意見もあります。また、郵便・新聞・商品配達員は「以前と比べて手軽に各家庭へ行けるので便利になりました」と話しています。

しかし、問題点もないわけではありません。オペレーターはサラリーマンが多く、朝早く起きて除雪をし、休む間もなく勤務先へ行くなければなりません。精神的に

地域のみなさんの 協力を

(建設課)

町では2年前からモデル事業として、小型除雪機械を貸して地域ぐるみの除雪研究を進めており、60年度は舟見・小摺戸・道市地区に除雪機械を貸し出します。

今後も地域のみなさんの協力を大切だということが分かりました。

毎年冬になると、バス通勤しているのですが、家の前の道路を除雪してもらえるようになってからは、自家用車で通勤できるようになりました。

オペレーターのみなさんは大変だと思いますが、これからもよろしくお願いします。

今後も地域のみなさんの協力を大切だということが分かりました。

克雪から 利雪・親雪

せっかくの除雪作業も、路上に止められた車があつて、そこで立往生といったことがよくあります。今年の冬は、こんなことのないようになります。また、屋根の雪下ろしも、路上に放置しないで早く後始末をしてください。

なお、除雪作業は運行計画を決めており、除雪要請は区長を通じてお願ひします。

今後、克雪という考え方から一歩進んで、雪を利用し、親しむといふ「利雪」「親雪」といった考え方も必要になってくるのではないかでしょう。

助つ人登場! ロードアリ除雪車



路上放置はやめて



□イベント…偶発的な出来事、事件のこと。行事。また、競技番組の種目や試合のこともいい、メインイベントのように使う。

富山県や入善町のイメージは?
出身地の紹介をしてください。
中畠 福島県の矢吹町で、ちょうど白河市と須河川市の中间にあります。人口は2万人足らずですが、町並みや田園風景は入善町と良く似ていますね。人懐っこい人が多いと思います。食べ物もおいしいし、良い所ですので、ぜひ来てみてください。

そこから見た にゅうぜん

12月21日、カメラスポーツ主催のサイン会に出席したのが、プロ野球選手、読売巨人軍の中畠清さんです。「今年こそは優勝を」と力強く語ります。



ステップ軽やか → シルバー生きいきダンスパーティ

クリスマスも目前に迫った12月20日、老人福祉センターに約60名のお年寄りが集まり、ダンスパーティーが開かれました。

シルバー生きがい教室でダンスを習っている人たちが、一年の総決算として企画したもので「ダンスを踊ると、曲がった腰も自然に伸びてきます」と評判も上々でした。



← 手作りの良さ

アートフラワーを展示

「アートフラワーの手作りの良さを知ってもらおう」と松原志津子さんら5名が、11月23日から3日間武村福祉会館で展示会を開きました。

バラ、ライラック、カトレアなど12種類の花約30点が展示され、訪れる人たちも本物の花に見えるのか、作品を食い入るように見つめていました。



かめら・とびつくす
カメラ・トビツクス
かめら・とびつくす

恵まれない人たちの役に立てばと、富山日本電気労働組合（代表・竹内龍男さん）から12月17日、年末助け合いの義援金が新川むつみ園に寄付されました。

寄付された義援金は8万1,208円にも上り、500円から1円までの硬貨がぎっしり。約15%の重さになり、受け取った新川むつみ園庶務課長の大野八郎さんもびっくりしていました。

新川むつみ園に寄付

← 重さずつしり、役立て!

おめでた

舟	舟	入	柵	入	五	下	飯	浦	上	柵	上	小	青	青	古	青	入	上	田	浦	住
見	見	膳	膳	山	膳	野	島	新	野	山	野	杉	木	木	黒	木	飯	飯	中	山	所
西	尾	政	英	小	森	金	山	長	泉	永	原	伊	大	石	垣	高	廣	上	野	朋	和
大	嶺	教	弘	一	明	不	二	泉	啓	久	彦	野	角	光	田	島	山	嶋	嶋	春	森
路	司	吾	晃	嵩	孝	二	夫	長	二	進	正	正	智	沙	睦	隆	淳	一	太	友	太
司	吾	晃	洋	孝	一	佳	二	長	長	進	仁	弘	朋	雅	彦	雄	淳	友	紀	浩	前
路	司	吾	晃	嵩	孝	匡	正	長	長	長	弘	也	智	沙	優	圭	京	早	人	穂	香
						由															

□イレギュラー…レギュラーの反対。正規ではない。不規則の。勤務状況の悪いことをいう向きもある。



ふるさとの味



丸形の大きい団子は稻株が大きくなるようにと、俵形の団子は俵がたくさんできるようにとの思いから作られています。粥を食べる前に大根おろしあえを食べると、食あたりがないということです。



寺西富子さん
(横山3区・64歳)

材料(4人分)	作り方
小豆… 300 g	小豆を煮ておき丸形と俵形の2種類の団子を入れて、粥を作ります。塩を少々入れます。好みに応じて砂糖を入れて食べます。
ダンゴの粉 … 500 g	
塩………少々	

【由来】

1月14日の晩、苗とりといって夕食を酒、魚で祝い、榛の木の生木をいろいろで焚いて明日の小豆を煮ます。大変に煙りますが、煙りにあたると無病息災で今年は過ごすことができるということです。

15日朝、粥を神様、仏様に供えるとともに家の回りにある果樹に「なるかならんか、よーよべ」「なります。なります」と2人で木の又に粥をかけてその年の豊作を願いました。

漁師は10日、農家は15日、商家は20日にそれぞれ豊漁、豊作、商売繁盛を願って作ります。

中畠 大学2年生のころ、黒部市の先輩の家へ遊びに来たことがあり、その後何回か富山にも来ました。入善町は初めてですが、立山連峰の眺めもすばらしく、住みやすい所ではないかと思っていました。

今後の抱負を

もう2年も優勝から遠ざかっているため、今年こそは優勝したいと思っています。打点王のタイトルが欲しいですね。昨年はチャンスに弱い中畠でしたが、今年こそはチャンスに打てるよう頑張ります。福光町で作っているバットを愛用しており、このバットで活路を見いだすつもりです。入善の子どもたちも、スポーツを通じて明るく、たくましく育つて欲しいですね。応援よろしくお願いします。

取り入れて！若者の意見 オ28回青年議会



第28回青年議会本会議が12月8日、役場大会議室において開かれました。

代表質問では、現在建設中の市民会館について、利用方法や駐車問題、教育センター跡地の問題などが質問されました。また、一般質問では、青年会館の建設、テニスコートの開放、青少年の非行、サークル活動、都市計画道路、総合体育館の建設の6項目について各議員より質問がありました。

「いじめ」の問題も取り上げられ、その場にいたときの対応の仕方についても具体的な話がありました。

吉	舟	入	入	芦	鶴	舟	八	青	今	舟	舟	君	芦	五	芦	青	田	住
原	見	膳	膳	崎	新	見	幡	木	江	見	見	島	崎	里	崎	木	ノ	又
(12月受付分まで)	浦	小	池	原	能	沢	扇	青	尾	広	松	中	杉	室	浜	池	坂	東
15日	田	林	原	島	み	崎	原	木	山	野	平	村	田	島	田	本	米	次
彰	ツ	ミ	立	勝	源	ミ	義	一	峯	ア	れ	ち	弘	や	久	音	名	年齢
77	83	59	70	45	75	76	72	72	83	62	83	102	91	39	89	74	95	
彰	子	賢	恵	二	男	男	郎	美				次	一	郎	作	ミ	雄	

□インスタント…「即刻の、即座の、緊急の」の意から、即席食品（ラーメン・カレー・コーヒーなど）をさすようになった。



トラクター・ティラー コンバインの 標識を受けましたか

61年度から課税
1台につき1600円

農耕作業用小型特殊自動車に、61年度から軽自動車税を課税することになり、緑色の標識を交付しています。あなたはもう受けられましたか。まだ標識を受けていないかたはお急ぎください。

農耕用トラクター、ティラー、乗用コンバインは、運輸大臣が小型特殊自動車として型式認定をしており、軽自動車税が課税されることになっています。本町では、耕耘機やティラーが普及し始めたころ標識を交付し、課税したこともありましたが、数年後には取り止め、現在に至っています。

一方、近年の行政改革などの社会情勢と相まって、税収の見直しや補助金の削減、地方交付税の交付基準の再点検といった市町村に対する厳しい措置や行政指導も行われるようになってきました。

本町でも、毎年「農耕作業用自動車に課税しない」と県から指導を受けていたこともあり、61年度から課税することにしたのです。

交付申請は 早目に

標識は、税務課窓口で交付していますので、申告納税相談時期を迎える前に受けてください。なお、都合の悪いかたのことを考え、左記の日程を計画しましたので、この期間中に標識の交付が完了するようご協力ください。

（標識交付特別日程）

1月13日 午前 入善、上原、野中地区

1月14日 午後 青木、飯野地区
午前 小摺戸、新屋、舟見地区
午後 桐山、横山地区

（交付会場、入善町役場会議室）
（持参するもの）

1、印鑑

2、各機種ごとのメモ

- メーカー及び型年式

- 原動機の型式、番号

- 車台番号

- 排気量または定格出力

- 型式認定番号

- 購入年月

（かかる範囲で）
3、古い標識（すでに申告されたかたに交付してある緑色の標識で、富山県の文字が入っているもの）

標識は 納税の証し

農耕作業用小型特殊自動車の課税は、入善町だけが行うものではなく、黒部市などでは当初から課税されており、すべてのトラクターやコンバイン等には標識が取付できるようになっています。取付場所はメーカーや機種によって違いますが、分からぬ場合は、販売店へお尋ねください。

標識は、申告済みであることを表わし、軽自動車税を納めるということになりますので、交付を受けた標識は速やかに取付してください。

お知らせ

元旦マラソン

◆元旦恒例の“元旦マラソン”が1月1日に開かれます。家族そろって走り初めを。

▼時間・場所：正午まで中央公民館集合▼コース：体力に応じて2、4、6キロコースがあります▼その他：当日は混雑が予想されますから、集合時間の厳守を。

新春将棋・囲碁大会

▼期日：2月2日(日)▼時間：午前9時受付▼会場：宇奈月スキーフィールド内在住者（小学生の部は5年生以上）▼申込み：1月20日(月)まで社会体育係へ。☎721-1100内線243

案内



募集

町民スキー大会

▼種目：大回転競技▼出場資格：町内在住者（小学生の部は5年生以上）▼申込み：1月20日(月)まで社会体育係へ。☎721-1100内線243

□インスピレーション…靈感。芸術家の場合に限らず、天来の妙案をいい、「インスピレーションを感じた」などと使う。



あたたかいご芳志に感謝いたします。

入善町善意銀行（敬称略）

◆社会福祉事業資金 (11月11日～12月11日)

入 賞		上田 歌子	50,000 円	亡文夫の供養として 10月～11月分 歳末たすけあい資金として 拾得報償金を 買物のつり銭を 亡父勝郎の供養として 亡小林ミネの供養として
芦 崎		井田ナチイ	50,000	
入 賞	匿 名		20,000	
柵 山	常福寺佛教婦人会		20,000	
	黒東小学校5年 柳沢 愛里		1,021	
入 賞	藤井 つな		2,036	
	野中小学校児童会 代百石悦子		26,667	
柵山新	扇原 泰二		100,000	
千葉県	米沢 善次		30,000	
	日本海歌謡研究会 会長深川一雄		30,000	

◆入善町交通遺児の会へ

春 日	舟渡 桂	12,720 円	小銭と国勢調査手当の一部を
-----	------	----------	---------------

◆舟見寿楽苑へ

	舟見地区福寿会	30,000	亡母の供養として
	酒井 敬	300,000	母の米寿祝として
	寺崎 義森	100,000	亡母の供養として
	匿 名	100,000	亡小林ミネの供養として
千葉県	米沢 善次	50,000	

◆新川むつみ園へ

小摺戸	杉本 信一	50,000 円	亡父信唯の供養として
-----	-------	----------	------------

◆物品の部

入 賞	前田 正行 入善町農協 農機具課	古切手 500枚 古切手 1,030枚 古切手 2,350枚 古切手 150枚 車いす 2台	} 日赤富山県支部へ 舟見寿楽苑へ
道 市 青 木	道下 郁美 入善町農協 青木支部 東洋紡入善工場 入善ライオンズクラブ		

トラクターやコンバインに取付ける標識は、「貸与」の形で交付していますが、機種が変つたり、廃車した場合は、必ず税務課へ届出ください。標識を紛失した場合は始末書を書いていただき、標識代として300円負担願うことになりますのでご注意を!!

「農耕作業用小型特殊自動車には軽自動車税がかかるのに、大型のトラクターには自動車税がかからないのか」という疑問がでてきますが、大型のトラクターは固定資産税の対象になつております。他の農機具や備品等とあわせて1月末までに償却資産の申告が義務づけられています。

大型トラクターは
償却資産の対象

をしてください。

けられています。

つまり、軽自動車税が固定資産税のどちらかで税金を納めることで、税負担の均衡を図っていることになります。

と

なります。

なお、農業所得の算定の際、農業用のトラックや農機具にかかる諸経費については、収入金から控除されますので、軽自動車税も当然控除の対象になります。



所得税の還付申告

早い人ほど早く戻ります

2月16日前でも受付け

魚津税務署 ☎ 24-1370
詳しくは、入善町税務課 ☎ 72-1100 (121)
122

お知らせ

町民スキー・
レクリエーション

■初心者から上級者まで楽しく滑るため、クラス別のスキー教室を行います。▼期日：1月29日(火)▼場所：県営ゴンドラスキー場▼時間：午前7時～役場からバスで出発▼参加費：1000円昼食・リフト券は、各自負担▼定員：50名(児童・生徒は除く)▼申込み：1月24日(金)まで参加費を添えて社会体育係へ。スキー教室のクラス別(上・中・初級)も合わせて申し出てください。

寄付
ありがとうございました

●平和の塔建立資金として

1000万円

水野昇一さん(大阪市在住)

●明治記念館備品として

横額(花月公園)外10点

米沢ハギさん(千葉県在住)

●飯野小学校へ

電動系の機械1台

坂本昭夫さん(舟見)

●町民会館展示美術品購入資金として

1000万円

米沢四郎さん(舟見)

●上青小学校へ

鏡2枚

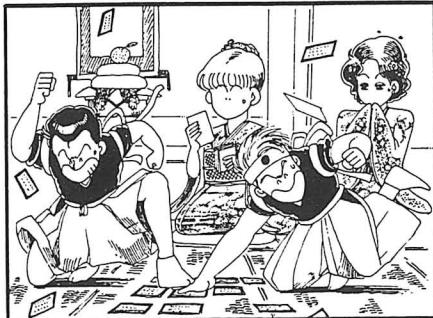
長島竜志さん(上野)

□インターフェット…妨害する。さえぎる。ラグビーなどで相手のパスしたボールを途中で横取りすること。

私たちの広場

「これが奥の手？」
「奥の足だ～い」

イラスト
泉 裕子さん
(上野・19歳)



ご意見などを
お寄せください

この広場は――

- ご意見
- イラストやマンガ
- グループの紹介
- 私の趣味……などに利用したいと考えます。

紙上匿名は自由ですが、原稿には必ず住所・氏名を明記してください。

広報担当係 ☎72-1100
内線 203

「自分の好きなことをやってきただけなのに、青少年指導者として表彰を受け戸惑っているんですよ。先輩や同僚の援助があったからこそ今まで指導できたので、みんなで受彰したと思っています」と謙虚な話振りの四十物さん。

町レクリエーション協会の会員として、町サイクリング協会やサイクリングスポーツ少年団の設立に努力し、積極的に子どもたちの指導に取り組んだことが評価されたものです。

50年4月から始まつた「おはよ



ズームアップ

芸術院新会員に
大江 宏さん



今年の5月にオープンする町民会館。この建築設計に当たった大江宏さん（東京都世田谷区在住）が、昨年11月20日に日本芸術学院の会員に選ばされました。

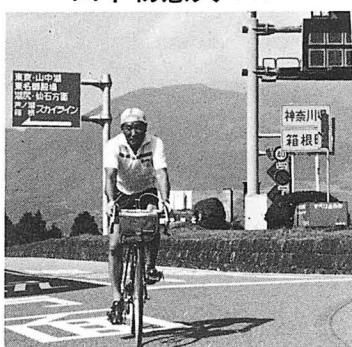
芸術院は、芸術の分野で多大な功績のあった人々を優遇する栄誉機関で、美術部門、文芸部門、音楽・演劇・舞踊部門に分かれており、会員は111名を数えます。

大江さんは東京帝大卒で、法政大学工学部長、日本建築家協会会長などを歴任。古典建築の心に現代の個性豊かな精神を加味し、和洋に通じる独創的な作風を確立しています。作品には国立能楽堂、在日メキシコ大使館、丸亀武道館などがあります。

青少年育成県大会で表彰 四十物憲夫さん

うサイクリング」に子どもと参加。
付き添いのつもりが、「朝早く起きて自転車に乗り、色々な所へ行くのは大変気持ちが良い」ということでサイクリングに病み付きました。

物さんです。
日本一周にも挑戦してみたいのです。
ですが……」と目を輝かせる四十



入善サイクリング協会に所属し、日本サイクリング普及指導員として青少年の健全育成に貢献。5人家族。入善の区・45歳。

なったそうです。
「おはようサイクリングは、多いときで120人の参加者になるため、サイクリングの技術や知識を教えることはもちろん、交通ルールを守つて運転することが大切です」

「来たときよりも美しい」をモットーに、墓ノ木自然公園や園家山キヤンプ場で空き缶拾いや公園清掃をし、子どもたちに奉仕活動も体験させています。

□インパルス…物理的な、また心理的な衝撃、衝動。また、衝撃電流や刺激。

グ
ル
ー
プ
登
場

ビーチバレーで仲間づくり

レインボー

「いつまでも虹のよう七色に光り輝いていたい」と、58年4月に結成されたのがママさんビーチバレーボールチームのレインボーです。

東町住民の人たちが中心となって、ビーチバレーを通して仲間づくりをしようと集まつたのがきっかけ。現在、20~50代の女性10名が週2回入善中学校の体育館で汗を流しています。昨年の9月、朝日町で開催され

た全国大会に出場し、予選リーグを勝ち進んだものの、決勝リーグでは宇奈月町の内山チームに惜しくも敗れました。

昨年の7月からこのチームを指導している上田功監督は、「バレーボール経験者が2名しかいないため、バスやレスポンスなどの基礎をみつかりと教えています。飲み込みが早く、上達しているのが手に取るように分かります」と話します。

▲「試合が終ってからのお酒も楽しみ」と和気あいあい。

ママさんチームのため、子どもを連れて試合に臨むこともたびたびあるそうです。「ママ、頑張つての声でやる気がでてきます」「試合の後、子どもに激励を受けることもありますね」と笑いながら話すみなさん。

人数が10名と少ないと連絡してください。

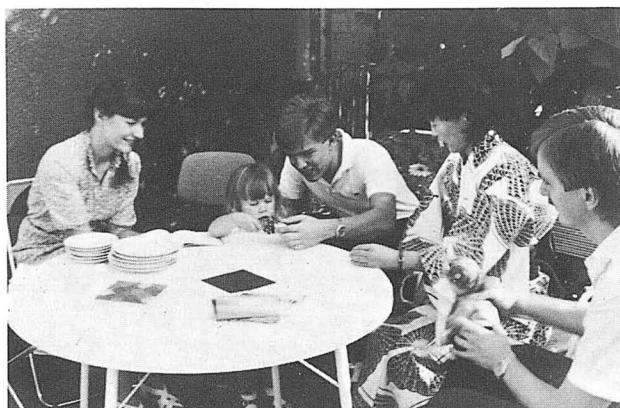


山本照代さん
(古林・24歳)

折鶴が大受け

青年の翼に参加して

山本さんは昨年10月3日から13日間、青年の翼に参加。西ドイツのデュッセルドルフ市内のグラウ夫妻宅に4日間滞在しました。



▲グラウさんの娘サンディーちゃんも折鶴に大喜び

特にホームステイは、3泊4日の短い期間でしたが、異国の人との日常生活を共にしたことはとても意義深く、直接その国に触れたような気がしました。最初は会話に大きな不安を抱いていましたが、ホストファミリー

訪問し、ホームステイ、産業施設の視察、地元青年との交歓会に参加できたことは、お金では買うことができない貴重な体験でした。

15回富山県青年海外派遣の団員として、西ドイツ、オーストリアを心から祝い合う、とても暖かくほのぼのとしたパーティで、日本人が忘れているものを教えられたようです。ゆかた姿一夜漬けで覚えたもので、とても日本人には見せたくないで出席したところ大好評。集まつた人たちに教えた折鶴も評判が良く、アンコールの声に答えて次々と作ってプレゼントしました。「芸術家」と絶賛され思わず、「なあん、たいしたことないっちゃ」——ああ間違ひなく富山県人！

色々なエピソードや思い出を作つてホームステイを終えましたが、言葉が通じなくても目と目を合わせ、手を取れば心は通じるということを感じたと思います。

地元青年との交歓会では、平和や労働などについて話し合い、彼らも私たちと同じように悩み、試行錯誤を繰り返しているとも知りました。

また、自国の伝統を大切にしている姿に、私たちも富山県の伝統を受け継ぎ、活力あるすばらしい郷土作りに参加していくかなればと思っています。

■インフォメーション…知識、見聞などの意で、「インフォメーションを広める」などと使う。（現代用語の基礎知識、自由国民社版より）

